

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

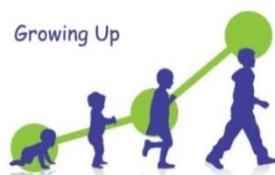
直東学園版

令和7年度 第10号
令和8年3月25日発行
< 発行・編集 >
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL: 025-543-2729
FAX: 025-543-4150
E-mail: higashi-cs@jorne.or.jp

教育ハンドブック

しょうがっこうそつぎょう 小学校卒業までに みに付けたい7つの習慣

- 1 朝、自分で起きることができる。
- 2 家族や地域の方に自分からあいさつできる。
- 3 時間を守って行動できる。
- 4 誰とでも協力して活動できる。
- 5 自分で計画して必要な学習に取り組むことができる。家庭学習時間の目安は(10分間×学年)です。
- 6 テレビやゲームなどの時間を自分で管理できる。
- 7 学習用具の準備や宿題は、前の晩までに済ませておくことができる。



小学校入学説明会



今年度も各小学校で来年度に入学する児童の保護者説明会が行われました。

説明資料の一つである「教育ハンドブック」は、直江津東地域青少年育成会議が市の補助金で作成したものです。学園内で学んでいる子どもたちの家庭を応援するための冊子で、毎年5校の保護者代表の方から編集に携わっていただいています。より保護者の皆様方の参考になるよう心掛けています。その中に掲載されている「小学校卒業までに身に付けたい7つの習慣」を上に乗せました。

小学校入学時から意識し、小学校卒業時には当たり前のようにできることを願っています。

直東学園 今年度を振り返って

今年度は、5月16日に直江津東地域学園運営協議会を開催しました。

会議では、委員の方の顔合わせや直接意見交換ができ、1年のスタートのけじめとなりました。

承認いただいた内容で、子どもたちに元気を与える様々な活動を実施しました。



学園共通の取組：「人権教育、同和教育活動支援」

児童生徒の人権教育の推進を図るために講演会を開催しました。



「ほくら人権の日」にはNAMARA 芸人、森下 英矢様からいじめについてお話をいただきました。



頑張ったところ、よかったところのメッセージを子どもたちがポストイットに書き校内に掲示しました。

4小学校共通の取組：「10歳を祝う会」・「マスコミ学習」 中学校を中心とした活動：「ようこそ先輩」・「立志式」

小学校

4年生「10歳を祝う会」では、各校とも趣向を凝らした取組を展開し、とてもよい思い出づくりとなりました。



中学校

1年生「ようこそ先輩」では、働くことの素晴らしさを学ぶ事ができました。



各学校の特色ある活動

「地域や先人に学ぶ」

色々な分野の地域や事業所の方からかかわっていただき、たくさんを学びました。



直江津東地域青少年育成会議 今年度を振り返って

直東学園と同様、今年度は5月16日開催の総会で承認いただいた活動を進めてまいりました。

春と秋に「あいさつ運動」を地域全体で行いました。大人が運動を盛り上げ、校舎の中、外で元気のよいあいさつが交わされました。



5月16日に総会を開催しました。6年度の反省を受けて7年度の事業内容を決定しました。



事務局は、毎月定例会議を開催し、事業内容の企画と実施後の振り返りを行っています。



育成会議では、次の活動にも支援を行ったり、企画・運営・準備に取り組んだりしました。



【人権教育・同和教育講演会】



【 立志式 】

土・日の部活動が変わります!!

学校の働き方改革の一環として部活動の地域展開という大きな変更が進められています。令和8年度より、中学校の従来の部活動は土・日の活動ができなくなります。そのため、土・日は地域にあるクラブチームや団体に所属する以外に子ども達の活動の場はありません。

そこで、新たに学校部活動を元にした地域クラブを直東学園で立ち上げることにしました。

これまで中学校にあった部活動ごとにヒアリングを行い、地域クラブや団体に所属していない部活動を手始めに「直東学園クラブ」を組織し、令和8年度から土・日に活動ができる体制整備を進めています。

現在、女子バレーボール、男女バスケットボール、陸上競技、吹奏楽がこの組織に所属することを検討しています。

各学校運営協議会では子どもたちの様子や学校で行われた教育活動の評価が行われました。

年間を通して学校運営協議会を開催しました。

各学校では、日程に授業参観を組み込んでくれたため、子どもたちの様子をたくさん知ることができました。

1月28日 北諏訪小
2月 9日 保倉小
2月10日 有田小
2月17日 春日新田小
2月26日 直江津東中
で今年度最後の学校運営協議会が開催されました。



あとがき

今年度も、お忙しいところを先生方や関係者の皆様のご協力で第10号まで、発行する事が出来ました。皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

この一年は、渇水で水不足の夏、そして大雪の冬という四季でなく二季になったような年でしたが、年が明けて丙午年ひのえとまの1月は行き、2月は逃げて、3月も去り、あっという間に新学期が、目の前になりました。

新しい出逢いが生み出す各学校の様々なニュースを引続きお届けしますので、どうぞ楽しみにしていただければと思います。